



献血は“誰かのため”だけでなく  
自身の健康的な生活のヒントに！

## 献血後の検査サービスをご存知ですか？

**献**血は、輸血を必要とする人のために行うものではありませんが、実は献血する人の健康維持にも役立つことをご存じですか？

献血を行うと、血圧・脈拍、生化学検査7項目、血球計数検査8項目の充実したデータによって体の状態を把握することができ、さらに献血Web会員サービス「ラブラット」では過去（2005年4月以降）の検査結果と比較することが可能になります。数値の意味や、基準値の説明、「どうしたら“献血できる健康”を維持できるか」などのアドバイスもあり、自分の健康維持や管理にとっても役立つのです。

年に1回受ける健康診断は良好な結果だったにもかかわらず、献血後の血液検査によって、急性白血病や急性肝炎といった“急速に悪化する”重大な病気の早期発見につながった事例は実際にあります。また、定期的に健康診断を受けていない方の場合、献血の検査で“隠れ脂肪肝”“隠れ糖尿病”といわれる疾患の予兆が発見されるケースも…。

健康は何物にも代えがたい財産。“誰かのため”だけじゃなく、“自分のため”にも献血を健康維持に活かしてみませんか？

生化学検査	血球計数検査
ALT (GPT)	赤血球数 RBC
$\gamma$ -GTP	ヘモグロビン量 Hb
総蛋白 TP	ヘマトクリット量 Ht
アルブミン ALB	平均赤血球容積 MCV
アルブミン対グロブリン比 A/G	平均赤血球ヘモグロビン量 MCH
コレステロール CHOL	平均赤血球ヘモグロビン濃度 MCHC
グリコアルブミン GA	白血球数 WBC
	血小板数 PLT